

平成23年第3回定例会

政策総務常任委員会提出資料

◎ 所管事項

- 1 みえ県民カビジョン行動計画（仮称）〈最終案〉について（出納局）----- 1頁
- 2 平成23年度三重県職員等採用候補者試験実施状況（人事委員会事務局）----- 3頁

平成23年12月

人事委員会事務局
出 納 局

行政運営 4

適正な会計事務の確保

担当部局：出納局

めざす姿

会計事務の担当職員一人ひとりが法令や規則に基づいた適正な会計事務を行うとともに、県歳入金の収納方法が多様化し県民の皆さんの利便性が向上しています。また、財務会計制度を取り巻く動向を把握し的確に対応することにより、県の会計事務に対する県民の皆さんの信頼が高まっています。

現状と課題

- 県の会計事務が法令や規則に基づき適正に執行されることが求められており、不適切な会計事務処理を未然に防止するための会計事務担当職員等の人材育成が課題となっています。
- 地域の厳しい経済環境への対応や公正で透明な入札・契約制度の確立、地方自治法の改正検討に対応した財務会計制度の見直しなど、財務会計制度を取り巻く動向への的確な対応・取組が課題となっています。
- 厳しい財政状況が見込まれる中、公金の出納を円滑に行うため、より精度の高い収支計画に基づく適正な管理や有利な運用、収納方法の利便性向上が求められています。
- 会計事務担当職員が適正な会計事務を迅速に執行できるよう、会計事務処理の簡素化・効率化が求められています。また、財務会計システムの安全で効率的な運営が求められている中、セキュリティの向上や運営経費の削減に向けて検討を続けていく必要があります。

変革の視点

財務会計システムの更新に向けて新たに市町と連携し、災害時の業務継続や円滑な復旧対応も視野に県と市町の会計事務の標準化、財務会計システムの共同アウトソーシングを進めます。

取組方向

- 本庁および地域駐在によるきめ細かな会計支援を行い、各所属の会計事務を身近なところで日常的にサポートします。また、会計事務に関する相談や検査、研修を通じて会計事務担当者等の能力向上に努めます。
- 物件関係の調達においては、公平性・透明性・競争性を高めるとともに地域事業者の育成を考慮したバランスのとれた入札・契約制度の見直しに取り組みます。また、国の財務会計制度や地方自治法改正等の動向を注視し、簡素で効率的な新しい財務会計制度を構築します。
- 公金の適正な管理を行うため、支払資金の安定的な確保と余剰資金の安全で有利な運用を行います。また、県歳入金の収納方法の多様化を図ることにより県民の皆さんの利便性向上に努めます。
- 財務会計システムの円滑な運用・管理を行うとともに、さらなるシステム運営経費の削減やセキュリティの確保などを図るため、次期システムの更新においては市町と県の新たな協創モデルとして「会計事務の標準化と財務会計システムの共同アウトソーシング」を進めます。

平成 27 年度末での到達目標

適正かつ効率的な会計事務をめざした会計制度および公正で透明な入札・契約制度のもとで、会計事務担当職員が適正な会計事務を行うための会計支援が行われています。また、支払資金が安定的に確保された上で余剰資金が安全で有利に運用されるなど、県の公金が適正に管理されています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
県の会計事務に 是正・改善を求 める監査意見数 (実施1か所あた り)	3.2 (22年度)	2.8以下 (26年度)	監査委員が毎年度実施する定期監査結果の財務事務の執行に関し是正・改善を求める収入、支出誤りに関する意見などの合計(人件費に関する事務等への意見数を除く)を監査実施箇所数で除した数値

主な取組内容(基本事業)

40401 会計事務の支援(主担当:出納局会計支援室)
出納局が行う会計支援が各所属の会計事務の遂行に寄与します。

40402 公金の適正な管理(主担当:出納局出納総務室)
県の公金を安全で的確に管理・運用します。

県の活動指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
出納局が行う会計 支援の満足度	3.02 (22年度)	3.60	出納局が行う相談や研修などの会計支援業務全般に対してどの程度満足したかを、アンケートにより各所属が4段階評価し、その評価を平均した数値
資金保全率	100% (22年度)	100%	ペイオフ対策により運用資金の保全が図られている割合

平成23年度三重県職員等採用候補者試験実施状況

平成23年11月30日現在

試験種類	試験区分		採用予定数	申込者数	第1次試験				第2次試験		最終合格者数	競争率	
					受験者数	受験率	合格者数	競争率	受験者数	受験率			
三重県職員	一般行政分野	行政Ⅰ	約 22	651	479	73.6%	66	7.3	59	89.4%	26	18.4	
		行政Ⅱ	約 5	158	122	77.2%	16	7.6	12	75.0%	5	24.4	
	福祉分野	福祉技術	約 4	46	37	80.4%	8	4.6	7	87.5%	4	9.3	
	環境分野	環境	約 2	28	15	53.6%	5	3.0	5	100.0%	2	7.5	
		化学	約 3	56	40	71.4%	6	6.7	6	100.0%	3	13.3	
		林学	約 5	24	19	79.2%	10	1.9	10	100.0%	5	3.8	
	自然分野	農学	約 10	65	55	84.6%	20	2.8	19	95.0%	10	5.5	
		水産	約 2	21	17	81.0%	4	4.3	4	100.0%	2	8.5	
	工学分野	総合土木	約 18	63	51	81.0%	36	1.4	33	91.7%	19	2.7	
		建築	約 6	32	23	71.9%	12	1.9	12	100.0%	6	3.8	
		電気	約 1	29	19	65.5%	3	6.3	2	66.7%	1	19.0	
		機械	約 2	18	16	88.9%	5	3.2	4	80.0%	2	8.0	
	健康衛生分野	薬剤師	約 1	15	12	80.0%	3	4.0	2	66.7%	1	12.0	
		保健師	約 3	16	13	81.3%	6	2.2	5	83.3%	3	4.3	
		管理栄養士	約 1	35	25	71.4%	3	8.3	3	100.0%	1	25.0	
	合 計			約 85	1,257	943	75.0%	203	4.6	183	90.1%	90	10.5
	B	警察事務		約 8	216	156	72.2%	24	6.5	19	79.2%	11	14.2
		司書		約 3	110	86	78.2%	6	14.3	6	100.0%	3	28.7
		合 計			約 11	326	242	74.2%	30	8.1	25	83.3%	14
	C	一般行政分野	一般事務	約 4	87	79	90.8%	14	5.6	12	85.7%	7	11.3
		工学分野	総合土木	約 3	13	12	92.3%	7	1.7	7	100.0%	3	4.0
		警察事務		約 2	40	36	90.0%	6	6.0	6	100.0%	4	9.0
		合 計			約 9	140	127	90.7%	27	4.7	25	92.6%	14
県職員合計			約 105	1,723	1,312	76.1%	260	5.0	233	89.6%	118	11.1	

試験種類	試験区分	採用予定数	申込者数	第1次試験				第2次試験		最終合格者数	競争率	
				受験者数	受験率	合格者数	競争率	受験者数	受験率			
警察官(※)	男性	約 40	368	296	80.4%	139	2.1	117	84.2%	45	6.6	
	女性	約 5	71	54	76.1%	24	2.3	23	95.8%	10	5.4	
	A4月① 語学	ポルトガル語	約 1	0	0	-	-	-	-	-	-	-
		スペイン語	約 2	9	6	66.7%	5	1.2	5	100.0%	2	3.0
	武道	柔道	約 1	2	1	50.0%	1	1.0	1	100.0%	1	1.0
		剣道	約 1	2	1	50.0%	1	1.0	1	100.0%	1	1.0
	小計	約 50	452	358	79.2%	170	2.1	147	86.5%	59	6.1	
	A10月	男性	約 15	147	119	81.0%	54	2.2	52	96.3%	15	7.9
		女性	約 3	20	17	85.0%	12	1.4	11	91.7%	6	2.8
		小計	約 18	167	136	81.4%	66	2.1	63	95.5%	21	6.5
	A4月②	男性	約 20	357	234	65.5%	72	3.3	67	93.1%	22	10.6
		女性	約 3	35	25	71.4%	12	2.1	12	100.0%	6	4.2
		小計	約 23	392	259	66.1%	84	3.1	79	94.0%	28	9.3
	合計	約 91	1,011	753	74.5%	320	2.4	289	90.3%	108	7.0	
	B4月	男性	約 32	263	215	81.7%	111	1.9	106	95.5%	34	6.3
		女性	約 3	50	44	88.0%	13	3.4	13	100.0%	6	7.3
		小計	約 35	313	259	82.7%	124	2.1	119	96.0%	40	6.5
警察官合計	約 126	1,324	1,012	76.4%	444	2.3	408	91.9%	148	6.8		
市町立 小中学校 職員	B 学校事務	約 17	384	286	74.5%	35	8.2	32	91.4%	17	16.8	
	C 学校事務	約 3	32	29	90.6%	6	4.8	6	100.0%	3	9.7	
	小中学校職員合計	約 20	416	315	75.7%	41	7.7	38	92.7%	20	15.8	
総合計	約 251	3,463	2,639	76.2%	745	3.5	679	91.1%	286	9.2		

(※) 警察官の試験種類欄の項目の意味は、それぞれ次ぎのとおりです。

A4月①・・・大卒のA試験 平成24年4月採用 1回目(春)実施

A10月・・・大卒のA試験 平成23年10月採用

A4月②・・・大卒のA試験 平成24年4月採用 2回目(秋)実施

B4月・・・大卒以外のB試験 平成24年4月採用